



「おおきくなあれ」での母子とスタッフ
たちとの交流の様子―今治市喜田村8で

あい♡仲間

公益社団法人今治市
シルバー人材センター
が運営する「にっこにこ
広場 おおきくなあれ」
(今治市喜田村8)は、
3歳以下の子どもと保
護者の集いだ。豊富な
育児経験を持つ60〜70
歳の女性がスタッフと
して、子どもたちの遊
び相手や保護者たちの
相談相手になってい
る。

誕生は5年前。同セ
ンターは草取り、剪定
つ保護者なら誰でも
無料で利用でき、スタ
ッフには市の委託金か
ら時間給が支払われ
る。
スタッフは「先生」

4、5回担当し「とに
かく楽しい。子どもた
ちは言葉を口にするよ
うになる前にも、いろ
いろなことを考えてい
ることが分かって本当
中のお母さんの力にな
れば」と願う。
市内の複数の育児施
設と交流プログラムを
持ち、スタッフの技能
や知識を蓄えている。
1歳の次女と訪れた宮
本沙季さん(27)は「先
生はいつもにっこにこ
して話しやすく、うち
の子はこうだったよ」と教えてくれるの
が助かります」と喜ぶ。
問い合わせなどは同
広場(0898・47
4022)まで。

子育て中のお母さんの力になれば

今治「にっこにこ広場 おおきくなあれ」

など男性主体の仕事が
多かったが、「女性の
経験を事業に生かすこ
とはぜひ必要」(山本
美穂子事務局次長)と
開設した。幼児を持
昭子さん(63)は月に
「おばあちゃん」と呼
ばれ、現在は13人が平
日午前10時から午後4
時までローテーション
で参加。3年目の能田
昭子さん(63)は月に
小さなことでも子育て

「可愛い」。6月から
スタッフの川口澄子さ
ん(62)は「あつという
間に時間が過ぎて、子
どもの成長は楽しい。
【松倉展人】